

令和2年3月4日

令和元年度学校関係者評価報告書

学校法人静岡県美容学園
静岡県美容専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人静岡県美容学園静岡県美容専門学校学校関係者評価委員会は、令和元年度自己評価報告書に基づいて学校関係者による評価会議を実施しましたので、以下のとおり報告します。

1 実施日

令和2年1月27日（月）

2 場所

静岡県美容専門学校 会議室

3 実施内容

授業参観、学校報告会及び意見交換

4 学校関係者（評価者）

中溝 一仁氏 （(有)アクセスユープラン代表取締役）

中村 洋一氏 （静岡県立静岡商業高等学校教諭）

橋本 龍二氏 （静岡県立静岡西高等学校教諭）

大川 慎介氏 （静岡県立駿河総合高等学校教諭）

高橋由美子氏 （昼間課程2年生保護者）

5 報告者

校長 杉本 淳光

教務主任 蒔田 英司

副教務主任 望月ひとみ

国家試験担当 長尾 紀子

総務担当 園田 環

事務局長 提坂 直

6 参列者

理事長 秋山 清敏

副理事長 島谷 人生

7 評価会議の概要

<はじめに>

本校は、学校の質保証と向上を目指して「学校自己評価」を行っている。具体的には、教職員による「自己評価」と、「学生の学校満足度調査」・「学生の授業アンケート調査」を行い、学校が抱える課題の明確化と改善を図ってきた。

本校では、この「自己評価」に加えて、組織的で継続的な教育活動の改善とキャリア教育の充実を一層図るため、平成25年度から外部の有識者による「学校関係者による評価会議」を開催して、指導・助言や提言を頂いている。

当日は、初めに授業参観で学生の取組状況を見ていただいたのち、学校からの報告、評価会議の順に進めた。会議では、学校の特徴的な取組などを各担当から説明した後、評価者から意見、改善すべき点、提言等を伺った。

<授業参観の感想>

- ・ 国家試験に対して真剣に取り組んでやる気に満ちている様子が伺えた。
- ・ 緊張感があり素晴らしいと感じた。
- ・ 学生自身が学びたい授業を受けている点で真剣さが見受けられた。
- ・ 技術面だけでなく美容師として接客の指導もされ心構えも指導しているのだと感じた

<学校関係者による意見、提言等>

1 教育理念・教育目標

(学校関係者の評価・提言)

- ・ 特になし

2 教育活動

(学校関係者の評価・提言)

- ・ コース選択の授業では、各コースに受講者人数の偏りが見受けられる。効率よく授業を行うために、各コースの人数の偏りを減らすようにしたほうがよい。
- ・ ブライダルプランナーを希望する高校生が美容以外の学校に興味を持ってしまうので美容師免許を取得した上で、プランナーになれることを知ってもらうとよい。
- ・ 美容師は接客業なので、人間関係やコミュニケーションが取れるような教育活動も必要である。
- ・ 薬剤を使用する授業では、アレルギー体質の学生に対するフォローやアドバイスを続けていただきたい。

3 学生受け入れ

(学校関係者の評価・提言)

- ・ AO入試受験者が増加傾向にあり、定員を満たすことができたことは評価できる。
- ・ 大学においてはAO入試の改革が来年度から始まるので、専門学校としても隣県や県内での職業教育振興会等との情報を共有して、前向きな検討を進めてほしい。
- ・ 高校として専門学校を推薦するにあたり国家試験の合格率は重要になってくる。国

家試験の合格率が安定してくれば、安心して高校生に推薦することができる。

- ・高校生にとって魅力に感じられるように、専門学校では美容師免許以外にも多様な資格を取得できることをアピールするような広報活動を行っていただきたい。
- ・AO入試の合格者には、卒業までの高校生活においてモチベーションが保てるような課題を課していただきたい。

4 教職員組織

(学校関係者の評価・提言)

- ・担任教員及び事務窓口の満足度が高いことは評価できるので引き続き継続していただきたい。ただし、時間割については「やや不満」があるとのことで、改善してほしい。

5 施設・設備等

(学校関係者の評価・提言)

- ・大学では女子学生向きにパウダールームを設置している大学もある。専門学校では敷地に限界があるので難しいとは思われるが、学生が憩になるスペースとして設備の充実を図ってもらいたい。

6 学生生活支援

(学校関係者の評価・提言)

- ・学生の目標は「美容師として働きたい」ということなので、就職ができれば目標が達成してしまい、その後の目標を見失い美容室を退店することにつながっているように見受けられる。したがって、目標を常に持つような意識を持たせるような指導を行うことが必要だ。
- ・国家試験不合格者へは無料のサポートなど十分なフォローを行っているようなので、続けていただきたい。
- ・卒業後に美容室を退職した学生に対しても、再就職先のアドバイスなどフォローを続けていただきたい。
- ・個人の携帯電話を回収されていますが、高校では自主性にまかせる学校もあります。

7 管理運営

(学校関係者の評価・提言)

- ・特になし

<理事長よりお礼の言葉>

本日はありがとうございました。美容師免許はプランナー、まつエクその他美容分野全てに対応できる資格です。これは、学生自身が美容師として働くときに多くの選択肢を与えることができるものだと思います。

県外への就職は、全国から就職希望者が集まってくるため、就職倍率が高く厳しいものになっています。都会での就職に憧れる学生がおりますが、本校の教員としてはどのような美

容師を目指すのか学生自身の人生設計の相談を受ける中で、県外の美容室への紹介や推薦を行っています。

このように学生が美容師の資格取得のために学び、そして就職していくまで指導を続けていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。